



NEWS RELEASE

2001年12月13日

インターネットマルチフィード株式会社

関西初のギガビットクラス商用IXサービス「JPNAP大阪」のサービス開始について

インターネットマルチフィード株式会社(略称:MFEED、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木幸一)は、関西エリアにおいて最初のギガビットクラスのトラフィック交換が可能な商用IXサービスである「JPNAP大阪」のサービスをエヌ・ティ・ティ・スマートコネクト株式会社(略称:NTT-SmC、本社:大阪市北区、代表取締役社長:伊藤彰敏)の協力により2002年1月より開始します。

日本におけるインターネット利用は本格的なブロードバンド時代を迎え、インターネットのバックボーンを流れるトラフィックは急増しています。JPNAP大阪では関西を始めとする西日本エリアにおいて、今後一層増大することが予想されるトラフィックをギガビットクラスで効率的に交換し、ブロードバンド時代における、より快適なインターネット利用環境の実現に貢献します。

現在、インターネットの大容量トラフィックのほとんどは東京に集中している相互接続点で交換されていますが、インターネットの社会的インフラとしての重要性および災害対策等のネットワークの安全性向上の観点から、IXサービスの東京一極集中への対策が課題となっています。JPNAP大阪は、このような課題を解消し、インターネットバックボーンの安全性の向上を図ります。

1. サービス名称

「JPNAP大阪」とします。

JPNAP(ジェー・ピー・ナップ)は、JaPan Network Access Pointの略称です。

2. サービスメニュー

接続点を大阪市堂島のMFEED拠点2箇所(NTTテレパーク堂島第1ビル内、NTTテレパーク堂島第3ビル内)に開設しました。利用者は接続場所を選択できるほか、いずれの拠点においても同一料金で利用できます。

(1)ギガビットイーサポート(GbEポート)

・ギガビットイーサネット(1000Base-SXまたは1000Base-LX)で接続ポートを提供します。

・ポート料金

初期費用 100,000円

月額基本料金 800,000円

(2)ファストイーサポート(FEポート)

・ファストイーサネット(100Base-TX)で接続ポートを提供します。

・ポート料金

初期費用 100,000円

月額基本料金 450,000円

3.スケジュール

- ・本日、12月13日より試行サービスを開始しました。
- ・2002年1月からは本格サービスの提供を開始します。

4.その他

JPNAP大阪に関するご案内をホームページに掲載しています。

URL:<http://www.mfeed.co.jp/>

【参考】

<インターネットマルチフィード株式会社>

1997年9月より、日本におけるインターネットデータセンターの先駆けとして、大手ISPの高速バックボーンとICPのコンテンツサーバとを直接接続し、高速かつ大容量のコンテンツ配信を効率的に行うマルチフィードサービスを提供しています。

また、2001年5月からは、次世代のインターネットの発展を支える基盤として、東京大手町に2箇所のMFEED拠点を設置し、多様な事業者相互間における大容量のトラフィック交換を可能とする分散型インターネット相互接続サービスであるマルチフィードJPNAPサービスを提供しています。

<エヌ・ティ・ティ・スマートコネクト株式会社>

2000年3月より、NTT西日本100%出資のIP系事業会社として、西日本エリアの主要都市を中心に大阪・東京・名古屋・神戸・広島・福岡の6つのデータセンターを開設し、ハウジングからホスティング、ストリーム、運用など情報流通のプラットフォームとなるデータセンターサービスをトータルに提供しています。

NTT - SmCホームページ

URL:<http://www.nttsmc.com/>

[本件に関するお問い合わせ先]

インターネットマルチフィード株式会社 営業部

電話: 03-3282-1030

FAX: 03-3282-1020

E-mail: info@mfeed.co.jp